

ビデオスコープによる目視検査

概要

配管内部や狭所などの直接目視による検査が出来ない場所において工業用ビデオスコープを用いてモニターにより目視検査を行います。

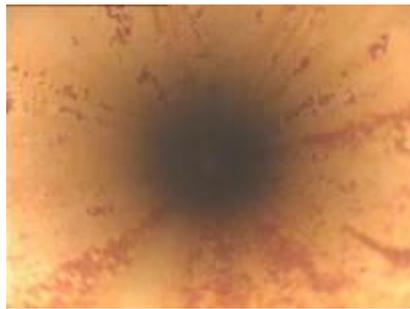


OLMPUS 社製 iPLEX LX

観察画像例



熱交換器シェル側内面状況



配管内面状況



グラウト充填確認状況（未充填）

- ・ 熱交換器内及びチューブ内面の目視
- ・ 配管、容器内の目視
- ・ PC 建造物のシース管グラウト充填確認 など、

主な特徴

- ・ 6.5 インチの大画面と鮮明な画像により正確に判断できる
- ・ リチウムイオンバッテリー内蔵により広域での検査に使用できる
- ・ スコープ先端のアダプターを取り替える事により側面目視ができる
- ・ 目視結果を静止画で保存する事ができ動画の保存も可能
- ・ スコープ外形：6.0 mm 有効長：3.5m

装置

OLYMPUS 社製：i P L E X L X